② デジタルプラス



2025年11月14日

各位

会 社 名 株 式 会 社 デ ジ タ ル プ ラ ス 住 所 東京都渋谷区元代々木町 30 番 13 号 代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 菊 池 誠 晃 (コード番号: 3691 東証グロース市場)

問い合わせ先 東グループ本部長 加藤涼

TEL. 03-5465-0690

2025年9月期通期連結業績予想と実績値の差異及び前期実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2025年9月期(2024年10月1日~2025年9月30日)の連結業績において、通期連結業績予想及び、前期実績値との差異が開示基準に達することになりましたので、下記の通りお知らせいたします。

1. 2025 年9月期通期連結業績と通期連結業績予想の差異

(単位:百万円)	売上収益	営業利益
通期連結業績予想(A)	897~959	7 ~27
通期連結業績(B)	933	▲3
増 減 額(B-A)	▲ 26~36	▲ 10∼ ▲ 30
増減率(%)	▲ 2.7∼+4.0	_

2. 2025年9月期通期連結業績と前期連結業績との差異

					親会社の所有者
(単位:百万円)	売上収益	営業利益	税引前利益	当期利益	に帰属する当期
					利益
2024年9月期(A)	838	56	83	82	21
2025年9月期(B)	933	▲ 3	▲36	▲81	▲ 71
増 減 額(B-A)	95	▲ 59	▲ 119	▲ 163	▲ 92
增減率(%)	+11.3	_	_	_	

3. 差異の理由

2025 年8月14日開示の「2025 年9月期第3四半期 決算説明資料」にて記載の通り、2025 年9月期第4四半期の流通総額は35億~40億円を見込んでおりましたが、実績値としては42億円を突破し、当初想定を上回る着地となりました。フィンテック事業の投資回収フェーズへの移行もあり、純フィンテック(フィンテックセグメントからデジタル and を除く)の第4四半期売上・粗利はともに2億円水準へ到達し、通期セグメント利益も3億円超を実現しております。

一方で、中間目標として掲げる月間流通総額35億円の実現に向けた人材採用、資金移動業対応デジタルウォレットの垂直立上に伴う開発費用などの積極的先行投資に加え、決算修正に伴う一時費用の増加、及び減損損失の計上が影響した結果、売上収益を除く各利益項目は2024年9月期、及び2025年8月14日開示の「デジマ支援事業及びメディアの売却による通期業績予想の修正に関するお知らせ」に記載の営業利益予想(7~20百万円)を下回る損益状況となりました。

以上